

①学校名:	大阪体育大学 大学(私立)	②所在地:	大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1			
③課程名:	運動部活動指導認定プログラム	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2023/5/1	
⑥責任者:	神崎 浩	⑦定員:	75名	⑧期間:	5か月	
⑨申請する課程の目的・概要:	「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」では、今後中学校部活動は学外のスポーツクラブ等が担うこととされており、その指導者の育成が課題とされている。本プログラムは、平成28年度スポーツ庁受託事業(スポーツキャリアサポート)で開発したプログラム「運動部指導実践論」、また令和元年度及び2年度スポーツ庁受託事業(運動部活動改革プラン)で開発したプログラム「グッドコーチ養成セミナー」を履修証明プログラムとして展開し、外部指導者の質保証という社会の課題解決に貢献するものである。					
⑩10テーマへの該当	地方創生(地域活性化)	⑪履修資格:	高等学校卒業以上			
⑫対象とする職業の種類:	運動部活動指導者、スポーツ指導者					
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 文部科学省「部活動指導員に対する研修内容(例)」及び本学独自の研修内容(スポーツ倫理、体罰・ハラスメントの根絶に向けて、部活動における個人情報保護の保護と開示、など)			(得られる能力) 中学生のスポーツ指導に必要な倫理観やマネジメント能力		
⑭教育課程:	必修科目「スポーツマーケティング」、「運動部活動とメンタルヘルス」、「スポーツマネジメント」により、スポーツを観る・する・支える・知ることの認識を深め、「スポーツ倫理」、「コーチング」等の科目で指導者としての高いスキルを修得することが期待できる。 一方で、学校教育や生徒理解に基づく指導を実践するために、文部科学省が部活動指導員養成において例示した「学校の設置者等において実施する研修」の13項目、及び本学独自の応用科目を必修科目に置き、指導法の知識・技能の習得はもとより、指導倫理観の育成と幅広い素養の涵養を目指す。 また、自由選択科目によって競技種目の指導法の基礎を修得することができるように設えた。					
⑮修了要件(修了授業時数等):	必修科目全60時間を履修し、その後に実施する課題または口頭試問の合格をもって修了					
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書・大学独自の認定書					
⑰総授業時数:	必修 60時間 自由選択 8時間	時間	⑱要件該当授業時数:	42	該当要件 実務家 実地	⑲要件該当授業時数 /総授業時数: 62%
⑳成績評価の方法:	出席状況、小テスト、レポート、筆記試験の成績を総合的に判断する。					
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。「運動部活動指導認定プログラム委員会(仮称)」において本プログラムの成果検証・評価を行う。					
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者に対して定期的な研修を実施する。その際に近況等を確認する。					
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 本学の教職員で構成された「運動部活動指導認定プログラム推進プロジェクトチーム(仮)」が本学が委嘱した企業等の委員と定期的に意見を交換する場を設け意見を取り入れる。 (自己点検・評価) 上述の意見交換及び修了者のヒアリングを分析し実施する。結果は公表する。					
㉔社会人が受講しやすい工夫:	オンデマンドを主とし、実地プログラムは土曜日または日曜日とする。					
㉕ホームページ:	(URL) <a href="https://www.ouhs.jp/">https://www.ouhs.jp/</a>					

事務担当者名:	河島晋太郎	所属部署:	スポーツ局
連絡先:	(電話番号) (E-mail)	072-479-3900 <a href="mailto:sport-department-office.users@ouhs.ac.jp">sport-department-office.users@ouhs.ac.jp</a>	

\* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

\* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。